

平成25年度 事務事業評価調査〔ソフト事業〕

事務事業コード

11111003

平成25年度作成

平成24年度
実施事業

事務事業名

地域子育て支援拠点（ひろば型）事業

区分	No	名称
章	1	やさしさと共生するまち
節	1	安心して子どもを生き育てられるまちをつくる
施策	1	子育ての不安と負担の軽減
小分類	1	地域での子育て支援
主要な施策	1	①子育て支援センターの整備・充実
事務事業番号	003	事業開始年度 平成 22 年度 事業終了年度 平成 ー 年度 会計種別 一般会計

部 名	保健福祉部	グループ名	子育てグループ
-----	-------	-------	---------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	地域の実情に応じたきめ細かな子育て支援サービスの提供により、親子が気軽に集い、交流できる場を開設し、地域の子育て支援機能の充実を図ることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成24年度の実績を具体的に記入してください)
	NPO法人登別自然活動支援組織ももんがくらぶによる委託事業 富岸町内会の協力を得て『富久寿園』内で毎週火・木・土曜日開設
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	平成25年度から事業実施場所を亀田記念公園管理棟2階 かめだわんパーク内に移し、引き続き子育ての不安、負担感を解消し、子育て親子が孤立しないよう提供するサービスの充実を図っていく。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)
	児童福祉法、登別市地域子育て支援拠点事業（ひろば型）実施要綱

事業費（財源内訳）の推移


《Plan・Do》

区分		単位	H23年度 決算	H24年度 決算	H25年度 当初予算	H26年度 見込	H27年度 見込
国庫支出金	名称 子育て支援交付金	千円	7,398	7,398	2,200	2,200	2,200
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円			5,880	5,880	5,880
事業費 合計			7,398	7,398	8,080	8,080	8,080

指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	23年度 実績	24年度 実績	25年度 目標	26年度 目標	27年度 目標
成果 指標	① 利用者数	人	目標値	2,400	2,800	2,800	2,800	2,800
			実績値	6,973	9,045			
	②		目標値					
			実績値					

比較		《Check》
平成24年度実施以前又は実施中に見られた課題、問題点等	左記の解決に向け行った取組や対策、工夫等	
<p>少子化等で核家族化が進行し、これに伴い保護者の育児力の低下が指摘され、相談相手がいないことにより保護者が孤立し、虐待へと繋がるケースも考えられた。</p>		<p>事業展開により左記現状の改善が図られている。</p>

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について			
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 本事業は、国の補助事業であり、子育て支援の施策には欠かせない。
	<input type="radio"/>	② 民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	<input type="radio"/>	③ 国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	<input type="radio"/>	④ 国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について			
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 事業開始時に予定していた、1日の利用予定人員を上回る利用者数となっている。
	<input type="radio"/>	② 市民アンケートの結果から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	<input type="radio"/>	④ 市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について			
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	<input type="radio"/>	① 低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 開設当時より委託事業として展開しているためバランスの良い事業と考えられる。
	<input type="radio"/>	② 市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	<input type="radio"/>	③ 多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	<input type="radio"/>	④ 将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について			
目的を達成するための成果はあがっていますか？	<input type="radio"/>	① 成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 相当数の利用者があり成果はあがっていると考える。
	<input type="radio"/>	② 市民、団体等の声から成果を感じられる	
	<input type="radio"/>	③ 目に見える形で成果があがっている	
	<input type="radio"/>	④ 成果の把握は困難である	

①担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠) 市内における乳幼児を抱える世帯が最も多い地区であり、ニーズに答えるためにも本事業の継続は望ましいと考える。
----	---

②行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考
----	----